

## 総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

### 1. 研究課題名

透析導入前バスキュラーアクセス造設患者の自己管理継続指導体制の構築  
～看護師の視点から現状を把握し評価する～

### 2. 研究の対象患者

2015年4月から2017年12月までの期間に、透析導入前にシャント・動脈表在化を作成した患者さん。

### 3. 研究の対象期間

2015年4月1日～2017年12月31日

### 4. 研究の概要

当透析センターでは、透析導入前にシャント・動脈表在化を作成した患者さんの診療情報（シャント・動脈表在化についての観察方法・予防方法・トラブル時の対処方法についての記録）をもとに自己管理継続指導体制の現状把握・評価を実施し、患者さんにより良い看護を提供できるようにしたいと考えています。その為患者さんの診療情報をもとに内容を確認し分類・整理し、自己管理継続指導体制の現状把握・評価を実施させていただきます。

### 5. 研究実施予定期間

2017年11月22日～2018年1月31日

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：識別コード、VAの管理項目の「観察方法・予防方法・トラブル時の対処」

### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・ 研究責任者：透析科 先崎 迪江
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)